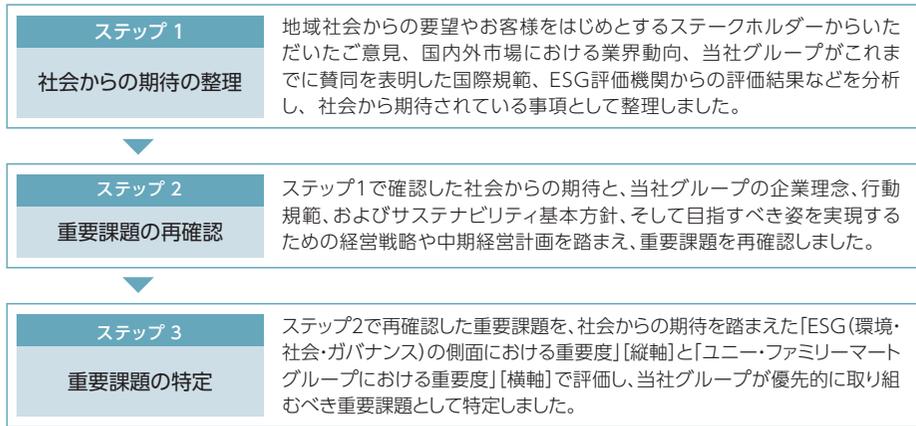


マテリアリティの特定プロセス

重要課題特定のプロセス

当社グループでは経営統合を機に、中核事業会社であるファミリーマートとユニーそれぞれの重要課題を再確認し、以下のプロセスを踏まえて当社グループとしての「重要課題」を特定しました。特定にあたっては、以下のプロセスを踏まえ総合的に判断しています。

※2017年7月に当社子会社となりましたカネ美食品も含め「重要課題」の見直しを行いました。相違がないことを確認しています。



ユニー・ファミリーマートグループにおける重要課題の評価



持続可能な開発目標(SDGs)

2015年に国連の「持続可能な開発アジェンダ」で掲げられた『SDGs(持続可能な開発目標)』は、社会課題の解決に向けて世界が合意した国際目標です。2016年の発効以来、多くの国や地域で達成に向けたさまざまな取り組みが行われています。当社グループは、自らの重要課題の解決に取り組むことで、SDGsの達成にも貢献していきます。



ユニー・ファミリーマートグループの重要課題

No.	重要課題(SDGsの目標)	ユニー・ファミリーマートグループの重要課題
1	環境への配慮 	循環型社会の構築 低炭素社会への貢献 自然共生社会の実現に向けて ESD(持続可能な開発のための教育)の推進
	社会・生活インフラとして、活力ある地域社会の発展への貢献 	地域社会の発展・活性化 災害対策・被災地支援 次世代の健全な育成 NGO/NPOとの協働と地域社会との共生
3	安全・安心な商品をお届けするサプライチェーンマネジメントの強化 	安全・安心な商品／サービスの提供 エシカル消費の普及・啓発 公正・透明な事業活動の推進
	高度化・多様化する消費者ニーズへの対応 	高付加価値商品の提供 健康や福祉を向上させる商品／サービスの開発
5	ダイバーシティの推進 	多様な人財の受容と活躍の推進 ワーク・ライフ・バランスの充実と働きがいのある職場づくり